

一宮西高

同窓会報

第28号

2013年7月7日発行

発行：一宮西高校同窓会事務局

一宮市萩原町串作字河田1番地 TEL 491-0376

TEL (0586) 68-1191 FAX (0586) 69-0196

E-mail dosokai@ichinomiyanishi-h.aichi-c.ed.jp



全国高校総体（インターハイ）に出場した
前列：左から、陸上部の村山・島川・長尾・尾寄
後列：左の2人目から、陸上部の中村、谷一宮市長、テニス部の古崎

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

健勝のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会活動にご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

キャッチフレーズの下、創立50周年記念式典・記念事業が開催されます。同窓会といいたしましても心からお祝いを申し上げる次第です。

さて、私事で誠に恐縮ですが、西高の創立20周年頃から約30有余年（途中でどなたかにバトンタッチをする機会を逸してしまい）にわたりて、同窓会の会長を務めさせていただいております。その間同窓会の役員の皆さん、また、先生方のご協力の下、同窓会報の発刊や総会の開催などの事業に携わってまいりました。その為、自分自身は常日頃から西高の動向にはより深

「西高を想う」



同窓会会长 山内 進

く関心を持つて今まで過ごしてきたつもりです。同窓会員の皆様方は、この一宮の地元で、また、遠くは海外などでご活躍のことだと思いますが、日常の仕事などの忙しさにまぎれて、西高を顧みる機会は余りなく、学年同窓会や、クラブ会などで同級生同士の交流が図られる時に西高の思い出話として話題に上る位かと思います。

この会報が皆様のお手元に届くころは、西高は夏休みに入ります。生徒諸君は夏休みには3年生は補習授業、または部活動に、先生方の献身的な指導の下、「西高半世紀の伝統と挑戦を胸に」汗を流して頑張っていること思います。同窓生の皆様方には、この生徒諸君に心から「がんばれ」のエールを送つて頂き、50周年を機に今一度西高への想いを新たにして頂きたいと思います。

最後になりましたが、今年度の同窓会総会はご案内の通り、例年開催しております。スポーツ文化センターに代わり、昨年11月に新たにオープンした、尾張一宮駅前ビル「i-BiLL」の7階の「シビックホール」にて8月3日に開催されます。多数のご参加をお願いします。

するとともに、同窓会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念してご挨拶とさせていただきます。



筝曲部・発表会

平成25年度 同窓会総会のお知らせ (全日制第8回生・第28回生学年会同時開催)

日 時 8月3日(土)午後5時より
場 所 尾張一宮駅前ビル(i-BiLL) 7F シビックホール
会 費 5,000円(学生は3,000円)

※出欠は同封のハガキ、または

E-mail dosokai@ichinomiyanishi-h.aichi-c.ed.jp でお知らせください。その他のお便りもE-mailでどうぞ。

※来年度は、第9回生・第29回生(昭和50年卒・平成7年卒)の学年同窓会を計画しております。

※西高ホームページ

<http://www.ichinomiyanishi-h.aichi-c.ed.jp/>
も参考にして下さい。

HPの中にも、同窓会のE-mailアドレスが記されています。



修学旅行・宮島



修学旅行・秋吉台



一宮西高等学校は平成25年度、創立50周年を迎えます。
「誇り・自信・夢 一西高半世紀の伝統と挑戦を胸に—」

昨年度の総会報告

平成二十四年度の総会は、昨年八月四日（土）午後五時より、一宮スポーツ文化センターで行われました。

七回生・二十七回生を中心とした、総勢百十五名の方々に参加していただきました。ご多忙にもかかわらず、歴代の校長先生をはじめ、懐かしい旧正副担任の先生方、現職員の先生方にもご出席いただきました。

総会では、平成二十三年度の事業報告・会計報告、役員改選、平成二十四年度の事業計画・予算案の審議と、滞りなく議事を進めることができました。総会でもご報告させていたいたいように、同窓会費及び同窓会報郵送料カシナで多くの方にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。

懇親会は、学年同窓会を担当した七回生・二十七回生に新会員の四十六回生を加え、若々しい雰囲気の中で盛り上がりました。各チーブルでは、昔話に花が咲き、時間が経つのも忘れて旧交を温めることができました。懇親会を締めくくる校歌齊唱も恒例になり、名残りが尽きないままお開きとなりました。

本年は八回生と二十八回生の学年同窓会を開催させていただきまます。多数の方が参加していただければと考えています。なお、担当学年にかかるわらず、クラス会や部活動のOB会の場としても同窓会総会を大いに活用していただけたら幸いです。

今年度の総会に、是非皆様お誘い合わせの上、気軽に参加していただきますようお願い申し上げます。

東京支部会の報告

37回生 古川 直樹
(2003年卒)

2012年度の、東京一宮西高校同窓会は、12/15（土）に東京は新宿にて開かれました。初冬の肌寒さが増す中ではありました。が、総勢約20名程度の関東地方在住の卒業生の方々に、ご出席いただき、盛況のうちに幕を閉じました。

一次会／二次会とともに、例年通り新宿の西口で行い、旧友や新たな知り合った同窓生の方々との交流を温めました。

西高からは、校長先生／丹下先生にはるばる東京までお越しいただきました。現在の西高や一宮の様子についてもご報告いただき、卒業生の皆様も懐かしいお話を耳を傾けていました。

本会は、毎年参加していただけた常連の方々のお顔もあれば、今回初めて参加していただいた方、また久ぶりに顔を出していただいた方と、世代を超えていつでも気兼ねなく参加できる会です。

自分自身も、東京に来て早10年近くたますが、毎年自分と同じように、東京で頑張つていらつしやる先輩や後輩の方々の近況をうかがうこと、それが励みになります。自分のエネルギーをもらつております。

西高は、下の世代に向けても続けていきたいと考えさせら



「西高」はどんな学校か？

教頭 祖父江 泰浩



iwh-tokyo-reunion@yahoo-groups.jp
一宮西高校同窓会メールアドレス
dosokai@icn.nominomiyoshi-h.
aichi-c.ed.jp

れます。今年度も、11月から12月にかけての開催を予定しております。非常にオーブンな会になつております。毎回初参加の方もおられます。関東に進学した大学生の方も含め、関東圏在住、東京に立ち寄られる機会のある卒業生の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

そして学校行事も一番大事なんですす。でも部活動も一番大事です。

西高では勉強が一番大事で

なことを言つた生徒がいました。

西高は欲張りな学校ですね。

部活動もしっかりやりたい、学校行

事も十分楽しみたい、しかし最後には進路希望も実現したい。西高

は、すべての願いを叶えたいと生

徒が真剣に思い、日々頑張り続け

している素晴らしい学校です。

西高は欲張りな学校ですね。

部活動もしっかりやりたい、学校行

事も十分楽しみたい、しかし最後

には進路希望も実現したい。西高

は、すべての願いを叶えたいと生

徒が真剣に思い、日々頑張り続け

している

転出いたしました。

生徒として

三年間、教員として赴任し

て十七年間。

西校に転勤してまず驚かされた

のは、卒業して十五年が過ぎたに

もかかわらず、お世話になつた先

生方がまだ何人も残つてみえたこ

とです。さらには、西高を退職さ

れたOBの諸先生方が、入れ替わ

り立ち代り幾度も訪問され、時に

は授業の様子を参観されました。

諸先生方のお顔を拝見すると、瞬

時に在校生モードにスイッチして

しまい、大変緊張しました。なに

より教員として先輩として、後輩

嬉しいことでした。

しかし、残念なこともあります

た。

伝統ある男子バスケットボール

部は、私が顧問の間の二年間は県

大会出場を逃してしまいました。

天文部は、私が本校の高校一年

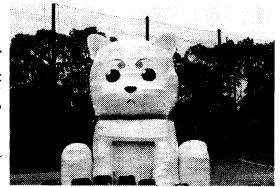
時に部員不足で休部しました

が、一年間の活動アピールの結

果、二年時には復活することができ、十七年前の赴任時にも活発に活動していましたが、火星大接近のあと遠ざかる火星とともに部員数が減少し、廃部となってしまいました。OBとしてのサポートが足りなかつたと悔やまれてなりました。

本校での教師としての後半は、

生徒会部に所属し、主として生徒会・議会・文化委員会活動に参加



して、西高祭・予饌会の準備・運営に携わることができ、伝統の継承に微力ながら関わることができました。

西高教員の前後に他校を経験して、あらためて西高生の運動意欲と集団帰属意識の高さに感動します。離任式では、在校生諸君を前に生徒会活動への積極的参加を呼びかけました。生徒会活動の火を絶やすことなく、地域に誇れる西高であつて欲しいと思いま

す。

西高を離れることはなりましたが、西高のますますの発展を願ってやみません。今後は、十五回生卒業生の一人として西高発展を応援していきたいと思います。

西高を離れることはなりました。今になつて聞いてみると、みんなも私と同じように感じたいたようなのですが、周囲の

西高を離れる事にはなりました。今になつて聞いてみると、みんなも私と同じように感じたいたようなのですが、周囲の



「よき競争相手へ」

講師 岡田 佳美

私は、高校生として3年間、そして常勤講師として1年間、一宮西高校にお世話をになりました。この4年間を思い返してみると、本当に様々なことがあります。

西高校にお世話になりました。この4年間を思い返してみると、本当に様々なことがあります。

西高校にお世話になりました。この4年間を思い返してみると、本当に様々なことがあります。

西高校にお世話をになりました。この4年間を思い返してみると、本当に様々なことがあります。

活も同じ条件にしなければいけない」と思いました。同じ部活に入りました。それから怒涛の毎日でした。自分で自分のよき競争相手を見つけ、

自分によき競争相手を見つけ、自分で自分のよき競争相手を見つけ、

自分で自分のよき競争相手を見つけ、自分で自分のよき競争相手を見つけ、

同窓会納入及び協力金のお礼

昨年度も例年通り同窓会費（年間二千円）の納入をお願いしま

すが、こういう学校は中々ないのではありませんか。生徒が自分で自分のよき競争相手を見つけ、

自分で自分のよき競争相手を見つけ、自分で自分のよき競争相手を見つけ、

たところ、二百四十名の方から会費をいただくことが出来ました。同時にお願ひしました。第四十回新宿にて開催。西高側からは、鈴木校長、同窓生でもある丹下先生が出席され、合わせて二十名の参加がありました。

第五回東京支部会の開催

平成二十四年十二月十五日（土）

平成二十四年七月七日に発行いたしました。

三、同窓会郵便料金の実施

今年度も別記のとおり実施いたしました。

四、東京支部会の開催

平成二十四年十二月十五日（土）

新宿にて開催。西高側からは、

鈴木校長、同窓生でもある丹下先生が出席され、合わせて二十名の参加がありました。

五、同窓会入会式および卒業記念品贈呈式

平成二十五年二月二十八日（木）

に実施されました。第四十回

三百十五名が同窓会に入会し、一般会員総数は一七、四〇七名になりました。また、卒業

生には、卒業記念品として、証書筒を贈呈しました。

学園だより

最近の活動

運動部では、昨年度、陸上部とテニス部（女子）が全国高校総体（インターハイ）に出席しました。全国大会の成績は、以下の通りでした。

男子総合 第6位
女子総合 優勝（2年連続）
◇競技別
团体ベスト8相当以上及び、県
大会出場について掲載
【陸上競技】
〔シック体は県大会出場
女子
総合 優勝
トラック 優勝
フィールド 5位
優勝 5000mW 橋本記江
優勝 4×400mR
その他入賞含め個人8名・リレー
2組・延べ8種目で県大会出場

【女子卓球】
ダブルス1組県大会出場
【男子バドミン턴】

ダブルス1組県大会出場
【女子バドミントン】
ダブルス2組県大会出場
【女子バレー】
ベスト8
【男子剣道】
ベスト8 団体
『県大会の結果』

職員の畢

(敬称略)

大學合格者數一覽

(平成二十五年度入試

主	英	理	地	國	事	教
飼	保	健	歷	事	務	頭
飼	健	體	公	語	語	長
飼	體	育	民	語	語	頭
飼	科	語		小澤	浩一	日比野憲一（瑞陵高校）
飼	事			丹羽多恵子（一宮養護		
飼				大橋	浩一（木曾川高校）	
飼				山田	聰史（海翔高校）	
飼				二井	広（木曾川高校）	
飼				小澤	志乃（一宮南高校）	
飼				浩司（中川商業高		
飼				伊奈	和俊（岡崎北高校）	
飼				伊左治	里帆（新任）	
飼				遥佳（新任）		

教頭 長頭 事務 長頭
祖父江泰浩(美和高校)
村松 正富(退職)
服部 憲始(一宮高校)
吉田 一成(新川高校)
竹岡佐緒理(幸田高校)
岩田 孝一(退職)
戸谷 寿夫(退職)
須藤 清(退職)

同窓會年鑑幹事

八	七	六	五	四	三	二	一	年 度	常 任	幹 事	第 四 十七 回 生
組	組	組	組	組	組	組	組				
西	飯	森	田	吉	後	太					
山	沼		川	田	藤	中					
禰	成	敦	紀	卓	哉	昇	平	將	佑	樹	圭哉
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
橋	高	高	寺	寺	加	藤	まどか	首	岩	田	寛
本	井	橋	倉	倉	まどか	まどか	まどか	藤	田	田	惠理奈
恭	彩	奈	奈	帆	南	真	里	遼	子		
枝	奈	々	々	南	南	里	里	子			

部の宿

平成二十五年度
高校総合体育大会の結果



はコメントしています。
本校ホームページに、部活動について
詳しく掲載していますので、是非ご覧ください。

七月三十一日に出かけます。「何かものを生み出すときの楽しさ。すばらしさを表現したいと思いました。アイデアが、この絵の魚のように、いっぱい飛び出してくるといいなと思います。」と、本人

女子 シングルス
古崎真帆里 古戦敗退

また文化面では、美術部三年生の森佑美子さんの作品が、全国大会に出品されることになりました。本人も、展示会場の長崎まで

決勝13位・中村仁美
5000m競歩
予選五位 4×400リレー
テニス 村山絢美・島川葵
長尾楓・尾崎志帆

シングルス	古崎真帆里
【女子弓道】	優勝
個人3名県大会出場	団体
【女子ハンド】	第4位
【新体操】	第4位
個人1名県大会出場	団体
【女子剣道】	第4位
ベスト4	団体
個人1名県大会出場	団体
【男子卓球】	第4位
シングルス1名県大会出場	団体
ダブルス1組県大会出場	団体

男子	2組・延べ8種目で県大会出場
総合	第6位
トライックの部	第4位
フィールドの部	第7位
優勝	走り幅跳
優勝	五十嵐大智
その他入賞含め個人6名・リレー2組・延べ8種目で県大会出場	【サッカー】
優勝	【男子ソフトテニス】
第3位	団体個人1組県大会出場
【女子ソフトテニス】	第3位
【女子テニス】	第3位
団体	第3位
優勝	ブロック優勝

吹奏樂部
岐阜県下呂市
8月1日～8月4日
バスケットボール部女
長野県木曽郡
7月28日～7月31日
サッカーチーム
石川県小松市
7月31日～8月2日

【女子テニス】
3回戦進出 (ベスト16)
個人戦シングルス 古崎真帆里
《東海大会の結果》
【陸上競技】
失格 5000mW 橋本記江
予選敗退 個人 三室桃子

第3位	5000mW	橋本記江
第5位	5000mW	安藤依純
第7位	4×400mR	東海大会出場
準決勝進出	後藤・大岡・長尾・名倉	
男子	後藤朱里	
第8位	400m	
準決勝進出	長尾楓	
【女子弓道】	400m	
個人	400m	
三室桃子	400m	山田卓人
第4位	400m	戸松功祐

北海道大	1	名古屋大	35	慶應義塾大	1
千葉大	1	名古屋工業大	34	東京理科大	10
東京大	2	三重大	19	早稻田大	6
東京学芸大	1	滋賀大	11	愛知大	60
横浜国立大	2	京都大	1	愛知淑徳大	68
富山大	5	大阪大	3	金城学院大	37
金沢大	3	奈良女子大	4	堀山女学園大	26
福井大	6	岡山大	1	中京大	72
信州大	3	首都大東京	2	南山大	120
岐阜大	24	愛知県立大	13	名城大	52
静岡大	3	名古屋市立大	11	同志社大	13
愛知教育大	26	国公立大合計	218	立命館大	20



野球部試合風景



弓道部東海總体